

中学1年生で30人学級がスタートしました!

大分県では、これまでも、小学校1、2年生において30人学級を実施してまいりましたが、今年度より、中学校1年生についても導入することといたしました。

平成
20年度は

60校で実施 72学級の増学級

導入の背景

中1ギャップへの対応

中1ギャップ:中学校入学に伴う学習環境や生活環境の変化によって生ずる様々な課題

生活面の変化

- 複数の小学校からの進学、集団生活への不適合
- 友だちや上級生とのトラブル(部活動等を通した学年の縦関係の強まり)

心身の発達に伴う変化

- 心身の急激な成長、思春期への移行

学習面の変化

- 指導形態の変化(学級担任制から教科担任制等)
- 教科数の増加(英語、選択教科)、教科内容の専門化・高度化 等

30人学級の の ねらい

- ◇教室内の空間的ゆとりができ、生徒の気持ちのゆとりにつながります。
- ◇教師が生徒間の人間関係の把握を的確にできます。
- ◇生徒一人ひとりの問題に応じた個別指導が可能になります。
- ◇対人関係能力の育成をきめ細かくできます。
- ◇心の支えと学習のつまずきへの早期対応ができます。

学力向上に取り組んでいます!

大分県教育委員会では、様々な学力向上のための施策を行っています。ここでは、「学力向上支援プロジェクト推進校」の指定、「学力向上会議」の開催について、紹介します。

1 「学力向上支援プロジェクト推進校」の指定

県下6推進地域17小・中学校を推進校に指定し、各地域の学力向上の拠点としての実践的研究を推進しています。

【推進校の役割】

① 「学力向上プラン」策定

全国学力・学習状況調査や基礎・基本の定着状況調査結果に基づき「学力向上プラン」を策定し、実行します。

② 「学校改善支援チーム」派遣

大学教授や指導主事からなる学校改善支援チームを年間4回程度派遣します。

③研究成果の普及

地域での学力向上支援プロジェクト推進校	
推進地域	推進校
中津市	樋田小学校、上津小学校、本耶馬溪中学校
別府市	朝日小学校、大平山小学校、朝日中学校
由布市	東庄内小学校、西庄内小学校、庄内中学校
佐伯市	鶴岡小学校、佐伯城南中学校
豊後大野市	百枝小学校、千歳小学校、千歳中学校
玖珠町	小田小学校、北山田小学校、北山田中学校

2 「学力向上会議」の開催

1 学力向上会議の目的

小学校5年生及び中学校2年生を対象に、「基礎・基本の定着状況調査」を実施しておりますが、各公立小・中学校において、自校の学力向上対策について地域や保護者に対して一層の説明責任を果せるよう、開催しています。

2 会議の内容

- ・児童生徒の学力実態の分析や対策
- ・学校での児童生徒の学力向上を図るための方策
- ・取り組まれた対策の成果や次年度の方向性

3 今後の取り組み

各学校が学力向上会議での説明事項や協議内容について、広く地域や保護者に発信します。

4 平成20年度の開催

1回目 8月、2回目 2月の予定です。



学力向上会議の様子
(宇佐市立駅館小学校)